

第 16 回広島保健福祉学会学術大会・第 12 回広島保健学学会学術集会 合同学会

「認知症の現状と展望」を開催します

1 開催趣旨

保健・医療・福祉に関する研究と教育の発展を促進し、関連機関との連携を図り、地域の保健・医療・福祉の向上に寄与することを目的として、広島大学と共同して、合同学会を開催します。

この合同学会は、平成 23 年から開催し、今年で 5 回目となります。

2 日時

平成 27 年 10 月 10 日（土曜日） 13 時～17 時（受付 12 時 30 分～）

3 場所

県立広島大学 三原キャンパス 1 号館 1 階大講義室（三原市学園町 1-1）

4 主催

県立広島大学三原地域連携センター・広島大学大学院医歯薬保健学研究院

5 内容

○13 時～13 時 05 分 開会の挨拶

○13 時 05 分～13 時 55 分 特別講演

演 題：「認知症を持った人への理解より変わる医療介護（今私の思うこと）」

講 師：佐々木 健（きのこエスポアール病院 院長）

○14 時～14 時 40 分 一般演題（ポスター）発表

詳細は別紙参照。

○14 時 50 分～16 時 55 分

テーマ：「世界における認知症対策の現状」

座長：伊集院 睦雄（県立広島大学保健福祉学部 教授）

花岡 秀明（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授）

○16 時 55 分～17 時 閉会の挨拶

6 その他

参加費無料

事前予約にご協力ください。（どなたでも自由に参加可能）

第16回広島保健福祉学会学術大会
第12回広島保健学学会学術集会
合同学会プログラム

13:00-13:05 開会の辞

合同学会会長 小野 武也（県立広島大学保健福祉学部 学部長 教授）

13:05-13:55 特別講演

認知症を持った人への理解より変わる医療・介護

講師： きのこエスポール病院 院長 佐々木 健

司会： 県立広島大学保健福祉学部 准教授 山中 道代

14:00-14:40 一般演題発表（ポスター）

【グループI】

座長： 二井谷 真由美（広島大学大学院医歯薬保健学研究科 講師）

- 演題1 日独の医療・介護システムにおける現状と課題
ー医療ソーシャルワークの視点からー
島野 麻里子（県立広島大学大学院総合学術研究科）
- 演題2 社会的ハイリスク妊婦への支援にみる医療ソーシャルワーカーの役割
ーA病院での取り組みからー
高木 成美（広島市立広島市民病院）
- 演題3 介護分野のリスクマネジメント研修プログラム開発
三王 健司（県立広島大学大学院総合学術研究科）
- 演題4 SF-8の身体的サマリーと精神的サマリーに関連する健康要因の検討
ー地域住民における年代別比較ー
山内 加奈子（広島大学大学院医歯薬保健学研究科）
- 演題5 急性期病院における経口摂取回復促進加算の現状と課題
東山 寛隆（尾道市立市民病院）

演題6 1 企業の健康保険組合レセプトデータ分析および質問紙調査による働く人の睡眠と睡眠障害に関する実態調査

豊島 礼子 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

演題7 平成の大合併と地方分権推進に伴う周産期早期支援対策の実態と県保健師の役割

奥田 鈴美 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

演題8 コラボレーション授業における学生の学び

—人的資源の開発に必要な基本的姿勢・態度—

上村 千鶴 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

【グループII】

座長：西田 征治 (県立広島大学保健福祉学部 准教授)

演題9 高齢者に対する動物介在活動の効果

平岩 みなみ (国立病院機構呉医療センター)

演題10 回想法における回想刺激の違いが利用者の相互作用に及ぼす影響

細羽 竜也 (県立広島大学保健福祉学部)

演題11 音楽がもたらす痛みと不安の軽減効果

城 もも子 (広島大学医学部保健学科)

演題12 角度の異なる側方傾斜面での下腿筋活動の特徴

佐々木 英文 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

演題13 サイドジャンプ着地動作の分析

沼野 崇平 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

演題14 膝後十字靭帯損傷患者の歩行解析—表面筋電図を用いた検討—

渡邊 帆貴 (広島大学大学院医歯薬保健学研究科)

演題15 関節固定に非荷重を加えることが皮膚伸張性に与える影響

—ラットを用いた実験的研究—

佐藤 勇太 (県立広島大学大学院総合学術研究科)

テーマ： 世界における認知症対策の現状

座長： 伊集院 睦雄（県立広島大学保健福祉学部 教授）

花岡 秀明（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授）

1 中国における認知症対策の現状

程 爲平（Cheng Weiping）（中国 黒龍江中醫藥大學 教授）

解説者・通訳 県立広島大学 副学長 教授 原田 俊英

2 ドイツにおける認知症高齢者への支援

ミハエル・イスフォルト（ドイツ NRWカトリック大学 教授）

解説者・通訳 県立広島大学保健福祉学部 教授 三原 博光

3 日本における認知症対策の現状

辻 和夫（広島県健康福祉局地域包括ケア・高齢者支援課）

《 討 論 》

次期合同学会会長 森山 美知子（広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授）

三原地域連携センター長 中谷 隆（県立広島大学保健福祉学部 教授）

参加費無料
定員200名
(申込先着順)

県立広島大学保健福祉学部

第16回広島保健福祉学会学術大会

広島大学大学院医歯薬保健学研究院

合同学会

第12回広島保健学学会学術集会

テーマ 認知症の現状と展望

日時： 平成27年 **10月10日(土)** 13時 ~ 17時

会場： 県立広島大学三原キャンパス 1号館1階 大講義室
(三原市学園町1-1)

対象： どなたでもご参加いただけます

学会長： 小野 武也 氏 (県立広島大学保健福祉学部 学部長 教授)

12:30~

受付

13:00~

開会挨拶

13:05~

特別講演

佐々木 健 氏 (きのこエスポール病院 院長)

演題 「認知症を持った人への理解より変わる医療介護
(今私の思うこと)」

司会 山中 道代 氏 (県立広島大学保健福祉学部 准教授)

14:00~

一般演題発表 (保健・医療・福祉に関する研究発表)

座長 西田 征治 氏 (県立広島大学保健福祉学部 准教授)

二井谷 真由美 氏 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院 講師)

14:50~

シンポジウム

テーマ 「世界における認知症対策の現状」

座長 伊集院 睦雄 氏 (県立広島大学保健福祉学部 教授)

花岡 秀明 氏 (広島大学大学院医歯薬保健学研究院 教授)

シンポジスト

1. 程 爲平(Cheng Weiping) 氏 (中国 黒龍江中醫薬大學 教授)

解説者・通訳 県立広島大学 副学長 原田俊英

2. ミハエル・イスフォルト 氏 (ドイツ NRWカトリック大学 教授)

解説者・通訳 県立広島大学保健福祉学部 教授 三原博光

3. 辻 和夫 氏 (広島県 健康福祉局 地域包括ケア・高齢者支援課

認知症介護支援グループ 主幹)

16:40~

討論

16:55~

閉会挨拶

17:00

閉会

<主催：県立広島大学三原地域連携センター・広島大学大学院医歯薬保健学研究院>

お申し込み・お問い合わせ先は裏面をご覧ください。



【お申込方法】

参加申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてお申し込みください。
はがき、メールでのお申し込みは必要事項をご記入の上、送付してください。
(お電話での申込みは受付けておりませんので、ご了承ください。)

【お申し込み・お問い合わせ先】

第16回広島保健福祉学会学術大会・第12回広島保健学学会学術集会
合同学会 事務局

県立広島大学 三原地域連携センター「合同学会」係

〒723-0053 三原市学園町1-1

TEL : 0848-60-1200 (直通) 0848-60-1120 (代表) FAX : 0848-60-1134

E-mail : godoacad@pu-hiroshima.ac.jp

【会 場】

県立広島大学三原キャンパス (三原市学園町1-1)



【アクセス】

JR三原駅南口バス5番乗り場から
芸陽バス「頼兼線」に乗車

→(約15分)→

「県立広島大学」(終点)下車

※駐車台数には限りがありますので、お乗り合わせまたは公共交通機関をご利用ください。

【合同学会 参加申込書】

平成27年 月 日

県立広島大学 三原地域連携センター「合同学会」事務局 係

FAX送信先 0848-60-1134

氏 名	ふりがな	連絡先(TEL & FAX)	職 業